一、無題

池谷鰹太郎

鈴木、榎本工場ノ爭議ホド労働者側カラ小サ、要求ヲシテヰルモノハ少イニモ拘ラズ色々ノ壓迫ガ云フ程受ケテヰルモノハナイ正義ガ勝ツカ横暴ガ勝ツカ最後迄戦フモノデアル

見よ！警察官の暴情を！

吾等は去る五月二十一日より生活權最底保証の待遇改善の要求を提出したるに工場主は因無警察長員の同意を得ざれば其の回答も又面会もせぬと申惡等係立會で交渉し相當交渉で進み面会すると前言を翻し不都合にも立會の高等係 必査 某の如き其の職責に反し、ことに進行しつゝある交渉を逆轉なす如き言辞を用ふる等！ 六月三日庭 爭議団員中 五十の坂を越える老人をはじめ労働歌を合唱したとて総於東をふし道場へ引き出し 老人を私暴にも シナイ、升刀等を以てナグリつけ現に団員 治の右等の如きは全治三週間を要するキズをサス等 十五名の団員 無くが横暴なる私服 必査のため ナグラレたじ印 逆流さのんで今日の檢束網を待つた！

以上は本人のみの言葉でなく、附近の町民中 道場コドから目覩せる諸氏の話である。

又 如き暴虐が許さるべき筈がない

今日労働爭議は合法的にして且つ労働者の當然持つべき權